

青島広志の おしゃべりオペラティック コンサート

ワーグナー:歌劇
『さまよえる
オランダ人』より

白杵
公演



青島広志
(お話・ピアノ)

©Gakken Pub

日時 平成28年 3/1 (火)
(2016) 13:30 開場 14:00 開演

会場 白杵市民会館
白杵市大字白杵72-83 TEL 0972-63-7977



横山美奈
(ソプラノ)



小野 勉
(テノール)



和田ひでき
(バリトン)

料金 1,000 円 (全席自由)

チケット
発売日

びび先行販売 11/21 (土) 10:00 ~

一般発売 11/28 (土) 10:00 ~

チケット
取扱先

iichika 総合文化センター 1Fインフォメーション

白杵市民会館 TEL 0972-63-7977

野津中央公民館 TEL 0974-32-2270

白杵市観光交流プラザ TEL 0972-63-1715

甲斐楽器 TEL 0972-62-2407

サウンドクドウ TEL 0972-63-5088

ローソンチケット (ローソン各店) 《Lコード83968》 TEL 0570-084-008

チケットぴあ (セブン-イレブン各店) 《Pコード279-251》 TEL 0570-02-9999

主催
お問合せ

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

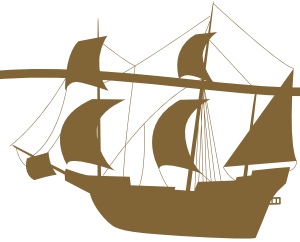
白杵市教育委員会

白杵市白杵72番1 TEL 0972-63-1111 (内線3121)



青島広志ホームページ
http://aoshima-hiroshi.com/

テレビでもお馴染みの青島広志先生によるお話付のオペラコンサート。青島先生のピアノで歌手3名をゲストとしてお迎えします。普段、なじみの少ないオペラ。中でも大分初上演のワーグナー作品となる歌劇『さまよえるオランダ人』を青島先生の巧みな話術と歌手陣の歌声で、オペラの魅力を知ること間違いなし！加えて、その『さまよえるオランダ人』をベースに創作した青島先生作の『さまよえる日本人』は、皆様の心に残ること間違いなし！



プログラム

ワーグナー：歌劇『さまよえるオランダ人』より

- ◆ オランダ人のモノローグ 期限は切れた～幾度も海の底深く
- ◆ ゼンタのバラード ヨホホエ！海であの船に会ったことがありますか？
- ◆ エリックのアリア 高い岩の上で夢見心地で
- ◆ オランダ人とゼンタの二重唱 遠く過ぎ去った過去の中から
- ◆ ゼンタの自己犠牲 命を捨てても、あなたに真心を捧げます

青島広志：『さまよえる日本人』

台本作家としての一面を持つ青島先生が「さまよえるオランダ人」を基に創作した、原作に勝るとも劣らない愛憎劇です。

青島広志 あおしまひろし（お話・ピアノ）

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程を首席で修了し、修了作品のオペラ「黄金の国」（原作：遠藤周作）が同大図書館に購入され、過去2回の東京都芸術フェスティバル主催公演となる。作曲家としては「火の鳥」（原作：手塚治虫）、「黒蜥蜴」（原作：三島由紀夫）、管弦楽曲「その後のピーターと狼」、合唱曲「マザーグースの歌」、ミュージカル「11びきのネコ」など、その作品は200曲に及ぶ。ピアニスト・指揮者としての活動も35年を超え、最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。NHK「ゆかいなコンサート」の初代監督を8年務め、現在もNHKラジオ「みんなのコーラス」「高校音楽講座」にレギュラー出演のほか、テレビ朝日「題名のない音楽会」アドバイザー、日本テレビ「世界一受けたい授業」、テレビ東京「たけしの誰でもピカソ」、「ソロモン流」、TBSラジオ「こども電話相談室」にも出演。著書に『モーツァルトに会いたくて』『青島広志でございます！』『あなたも弾ける！ピアノ曲ガイド』（学習研究社）、「やさしくわかる楽典」（日本実業出版社）、「作曲ノススメ」（音楽之友社）、「21世紀こどもクラシック」（全5巻・小学館）、「音楽家ってフシギ」（東京書籍）、「オペラ作曲家によるヘンなオペラ超入門」「作曲家の発想術」（ともに講談社）などがある。東京藝術大学、都留文科大学講師。日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。



小野勉 おのつとむ（テノール）

高校一年生の冬、とても可愛らしい先輩に誘われて、うっかり入ってしまった合唱部。これをきっかけに音楽の道を選ぶこととなる。レコード会社フォンテックに勤務。偶然にも青島広志氏に見出され、東京オペラプロデュース公演「黄金の国」（青島広志/作曲）でオペラデビュー。2001年第12回音楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第3位入賞。その後プロのテノール歌手に転向する。童謡からオペラアリアまで幅広いレパートリーを持ち、アンサンブルからソリストまで多くの演奏会で活躍する。青島氏プロデュースの舞台「パールギョントの大冒険」「幸福な王子」「大好き！ドラキュラ君」等に出演。また、オーケストラとの共演も多く、名古屋フィル、大阪交響楽団、アンサンブル金沢、九州交響楽団、静岡交響楽団、群馬交響楽団、東京フィル、神奈川フィルなどの公演に出演。さまざまな場所にその歌声を提供している。



横山美奈 よこやまみな（ソプラノ）

東京都立芸術高等学校卒業。東京藝術大学声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。文化庁オペラ研究所第8期修了後、文化庁在外派遣研修員としてイタリア（ミラノ）に留学。日本音楽コンクール声楽部門第3位入賞。「ホフマン物語」オランダピアでデビュー後、二期会「フィガロの結婚」、日生劇場「セビリアの理髪師」のほか、「椿姫」「魔笛」「黒蜥蜴」「天国と地獄」「ヘンゼルとグレーテル」「メリー・ウィドウ」「こうもり」「サウンドオブミュージック」など多くのオペラ、オペレッタ、ミュージカルに主演。超ハイソプラノの「夜の女王」からアルトの役まで自在に歌いこなす充実した幅広い声域を持ち、役柄に応じた的確な歌唱と演技、クリアなセリフ回しが高く評価されている。「第九」「メサイヤ」などソリストでも活躍。日生劇場ファミリーフェスティバル、テレビ朝日「題名のない音楽会」などに出演。日フィル協会合唱団ヴォイストレーナー、演劇学校講師も務める。二期会会員。日本声楽家協会アカデミー会員。



和田ひでき わだひでき（バリトン）

早稲田大学第一文学部哲学科卒。日本オペラ振興会育成部修了。オペラ出演は既に50作品を越え、最近の主な出演は、千住明「万葉集」、シューマン「ゲノフェーファ」、モンテヴェルディ「ボッペアの戴冠」など常に高い評価を受けている。俳優としても活躍しミュージカル「恋娘近松合戦！」「夏花火♥恋名残」「Into the woods」「Company」、ストラヴィンスキー「兵士の物語」兵士役などで好評を博し、古楽からミュージカルまで、幅広いジャンルで活躍している。また仏語の字幕翻訳スタッフとしても活動、METライブビューイング、パリ・オペラ座来日公演などを担当、翻訳作品は20を越える。近年は日本語訳詞も手掛け、今年はラヴェル「子供と魔法」の訳詞が小澤征爾指揮で上演された。2003年パリ留学。同年ガスコーニュ国際声楽コンクールオペラ部門ファイナリスト。 http://yaplog.jp/kadenteikura/



歌劇 ワーグナー作曲 さまよえるオランダ人



[新制作] ドイツ語上演・日本語字幕付

2016年 **3/26** (土)

開場13:15 開演14:00

iichiko 総合文化センター

iichiko グランシアタ

GS席13,000円 / S席11,000円 / A席

9,000円 / B席7,000円 / C席5,000円

U25割引 半額 (A~C席のみ・25歳以下対象)

※iichiko総合文化センターのみ取扱

指揮 大勝秀也
演出 ミヒヤエル・ハンペ
装置・衣装 ヘニング・フォン・ギールケ
管弦楽 九州交響楽団

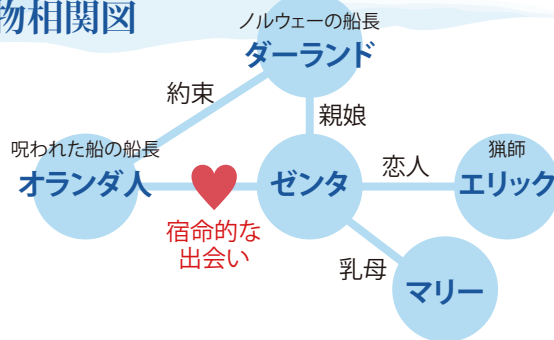
《キャスト》

オランダ人 ロバート・ボーク
ダーランド 斎木健詞
ゼンタ 横山恵子
エリック 福井 敬
マリー 竹本節子
舵手 高橋 淳

あらすじ

悪魔の呪いによって、永遠に海をさまようオランダ人船長。呪いを解くためには、7年に1度だけ許される上陸の機会に、「永遠の愛」を誓う乙女に出会わなければならない。彼はノルウェー船長のダーランドと出会い、娘のゼンタに求婚する。宿命の出会いを感じたゼンタは、永遠の貞節をオランダ人に誓う。ゼンタを愛するエリックは彼女の心変わりを責め、それを聞いたオランダ人は絶望し出航を命じる。ゼンタは彼を追って海中に身を投げ、彼女の永遠の愛によりオランダ人は呪いから救われる。

人物相関図



関連イベントのご案内

大分県立美術館 OPAM 展覧会情報

開館記念展vol.2「神々の黄昏」

—東西のヴィーナス出会う世紀末、心の風景、西東けしき

【会期】2015年 **10/31** (土) ~ 2016年 **1/24** (日)

※11/16(月)、30(月)、12/14(月)、28(月)、2016年1/12(火)は展示替えのため休展となります。ただし、コレクション展は開催しています。

【開館時間】 **10:00 ~ 19:00**

※金・土は20:00まで(入館は閉館の30分前まで)

【観覧料金】

一般 1,200円 (1,000円)

大学・高校生 800円 (600円)

中学・小学生 600円 (400円)

※()は前売・団体料金です。前売は10/30(金)までです。

※小学生未満は無料です。

大分県立美術館 OPAM

TEL 097-533-4500 www.opam.jp

オペラレクチャー

講師：清水慶彦 (大分大学教育福祉科学部)

「さまよえるオランダ人と黄昏れる神々」

各日定員50名(先着順)
県内2カ所で開催します!(内容は同じです)

2015年 **11/27** (金)

19:00~20:30(受付18:30~)

別府 富士屋 一也百ホール -はなやもも-

2015年 **11/29** (日)

11:00~12:30(受付10:30~)

湯布院 由布院空想の森 アルテジオ

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

TEL 097-533-4004 yasaka@emo.or.jp

メール本文に①氏名 ②参加人数 ③会場名 ④連絡先電話番号 をご明記ください

入場無料
要予約



「びび」とは、大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に大分県の芸術・文化を多くのみなさんと楽しみ、そして広げていただくための友の会です。大分県芸術文化スポーツ振興財団が主催や共催する公演のチケット先行予約や割引、また県立美術館の入場割引やびび限定のイベントなど、特典がたくさんあります。ぜひご入会ください!

お問い合わせ 友の会びび 電話 097-533-4004 メール bivi@opam.jp Facebookページ <https://www.facebook.com/bivioita>